

会 議 録

会議の名称	第5回茨木市総合計画審議会
開催日時	平成26年11月18日(火) (午前(午後)7時00分開会) (午前(午後)8時00分閉会)
開催場所	市役所南館10階 大会議室
議長	山内 直人
出席者	〔委員〕 宮井 美穂、森本 康嗣、山田 理香 <p style="text-align: right;">＜以上、市民 3名＞</p> 今西 幸蔵、小尾 義則、肥塚 浩、新野 三四子、久 隆浩、松田 曜子、 山内 直人 <p style="text-align: right;">＜以上、学識経験者 7名＞</p> 大上 眞明、長田 佳久、木村 正文、小池 伸一、福井 紀夫 <p style="text-align: right;">＜以上、関係団体から推薦された者 5名＞</p> 安孫子 浩子、上田 光夫、桂 睦子、篠原 一代、長谷川 浩 <p style="text-align: right;">＜以上、市議会から推薦された市議会議員 5名＞</p> <p style="text-align: right;">【20名】</p>
欠席者	明瀬 秀憲、朝田 充、奥本 浩久、萬谷 千寿穂 【4名】
事務局職員	木本市長、楚和副市長、柴崎副市長、八木教育長、河井企画財政部長 上田企画財政部次長兼政策企画課長、岡田政策企画課長代理 向田政策企画課政策推進係長、川寄政策企画課職員 中田政策企画課職員 【9名】
開催形態	公開
議題(案件)	(1) 開会 (2) 茨木市総合計画(第5次)について答申 (3) 市長あいさつ (4) 会長あいさつ (5) 閉会

配布資料	(1) 会議次第 (2) 茨木市総合計画について（答申）（写） (3) 茨木市総合計画（第5次）（案）
傍聴人	0名

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
上田課長	<p>1 開会</p> <p>これより第5回総合計画審議会を開会する。 委員の皆様には、大変お忙しい中、会議にご出席をいただき、感謝する。 それでは、審議会規則第6条第1項の規定により、山内会長に議長をお願いする。</p>
山内会長	<p>本日は本年6月に市長から総合計画（案）の諮問を受けた審議会の最終回であり、既にお伝えしているとおおり、総合計画（第5次）について答申する。 なお、会議の公開については、第1回の審議会で決定されたとおおり、本会議は公開となっているのでよろしくお願ひしたい。 最初に、事務局から本日の出席状況の報告をお願いする。</p>
上田課長	<p>本日の出席状況だが、4名の方からご欠席の連絡をいただいております、委員総数24名中20名の方にご出席いただいております。したがって、審議会規則第6条第2項の規定により、会議は有効に成立している。</p>
山内会長	<p>2 茨木市総合計画（第5次）について答申</p> <p>定足数を満たしているので会議を進行させていただく。 それでは、早速だが、6月23日に木本市長から諮問を受けた「茨木市総合計画（第5次）（案）」について、お手元に配付している答申書の写しのおおり、木本市長に答申する。</p> <p style="text-align: center;">【山内会長より木本市長に答申書を手交】</p>
山内会長	<p>3 市長あいさつ</p> <p>それでは、木本市長からあいさつをいただく。</p>
木本市長	<p>一言ごあいさつを申し上げます。 ただ今、山内会長から、6月に諮問させていただいた「茨木市総合計画（案）」に対する答申をいただいた。 山内会長をはじめ、各委員におかれては、公私何かとご多用の中、長期間にわたり熱心にご審議を賜り、本日答申いただいたことに、心からお礼申し上げます。 この答申を十分尊重して、平成27年度からの10年間の計画期間としたまちづくりの指針となる総合計画を策定する。 この10年間には、少子高齢化の進展による人口構造の変化が急激に進むなど、これまで本市が経験したことのないような社会環境の変化が予測されている。 しかし、このような厳しい社会環境にあっても、総合計画に掲げる「ほっとい</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
山内会長	<p>ばらき もっと、ずっと」のスローガンのもと、市民、事業者団体など様々な方々と共にまちづくりに取り組むことによって、一層「住みたい」「住みつづけたい」「訪れたい」と思われる茨木市になるよう全力を尽くしてまいりたいと考えている。</p> <p>各委員の皆様におかれては、今後とも本市の市政運営に格別のご協力とご指導を賜りますようお願いを申し上げます。</p> <p>この12月から議会が始まるので、この答申を十分尊重したうえで、茨木市総合計画の基本構想を上程させていただき、無事、可決をいただくよう努力してまいりたい。</p> <p>結びに、日増しに寒さが身にしみるようになったが、風邪などひかれないう、是非ともお身体に気をつけられて、少し早いかもしれないが、無事に新しい年を迎えられるよう祈念申し上げ、簡単ではあるが、お礼の言葉とする。本日は本当にありがとうございました。</p> <p>4 会長あいさつ</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>本日をもって審議会を終了するので、私からもごあいさつをさせていただく。</p> <p>半年前の6月23日に木本市長から諮問を受けた「茨木市総合計画(案)」について、これまで全体会議、専門部会、本日の会を入れ、延べ11回に渡り審議会を開催させていただいた。委員の皆様には、大変ご多用の中をご出席いただき、活発で中身の濃い審議を賜り、誠にありがとうございました。</p> <p>会長として、私が代表してごあいさつを申し上げますが、本日こうして市長に答申することができたのは、福井副会長をはじめ、肥塚部会長、久部会長ならびに各委員の皆様のご尽力の賜物と考えている。</p> <p>計画の審議のプロセスはこれで終了するわけだが、計画自体はこれからスタートするわけなので、この計画が市政に的確に反映されるように、我々委員としても見守っていかなければならないと思っている。</p> <p>そこで、委員の皆様におかれても、本日が最終回なので、一言ずつお言葉をいただければと思っている。肥塚委員からお願いしたいと思うので、よろしく願いする。</p>
肥塚部会長	<p>5ヶ月間この審議会に参加させていただいた。私は住民ではなく、学識経験者として入らせていただいたが、大変勉強になるとともに、来年からは、私が勤める立命館大学が茨木市にお世話になるので、ここでの議論を職場にも持ち帰って、いろいろ議論したいと思っている。どうもありがとうございました。</p>
桂委員	<p>議会の桂です。11回に渡りお世話になり、山内会長、肥塚部会長、久部会長、</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
小尾委員	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>このような総合計画の審議会に議員が入ることの是非は、この審議会が始まる前に庁内でも議論があったと聞き及んでいたが、今回このような形で議会選出の委員として皆さんとともに議論させていただけたことを、本当にありがたく思っている。今回のような様々な意見交換ができ、前向きに進んでいけるような場が、議会はもちろん、こういう審議会の間でも広がっていけば良いと思っている。今回は本当に貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。</p> <p>小尾です。私もこの会に参加させていただいて、いろいろと勉強することができたことを大変ありがたく思っている。これ以上、特別なことを申し上げることはない。計画が着実に花開くことを市民の一人として願っている。ありがとうございました。</p>
長田委員	<p>自治会連合会の長田です。多くのことを学ばせていただいた。ありがとうございます。12月議会でこの答申案を決定していただくという経過の中で、来年度以降、地域活動、自治会活動に大いに反映させていただいて、着実に進んでいけるよう、私たちも微力ながら努めてまいりたいという決意である。ご指導、ありがとうございました。</p>
上田委員	<p>議会の上田光夫です。今回は総合計画審議会に初めて参加させていただいた。様々な分野の専門の方とご縁をいただき、貴重な議論ができたことを心より感謝御礼申し上げます。そして、様々な議論をしっかりと受けてまとめていただいた事務局の皆さんにも、感謝御礼申し上げます。ありがとうございました。</p>
今西委員	<p>委員の今西です。今回委員として、参加させていただき、大勢の皆様方のご意見を直接お伺いすることができ、大変参考になった。</p> <p>また、私は教育領域の学識経験者として参加させていただいたが、この計画は、21世紀の世界の課題、日本の教育の課題がきちんと出ていて、非常に先駆性の高い計画になっていると感じている。特に、保育園から中学校に至る一つの連続性がきちんと明示されていること、あるいは国際社会における新しい学力、つまりコンピテンシーレベルの学力についてもきちんと書かれているという点では、日本でも例のない計画であり、とても良いものができたと思っている。私自身、大変に満足しているので、この委員をさせていただいたことを厚く御礼申し上げます。</p>
安孫子委員	<p>議会の安孫子です。6月から瞬く間に時が経ったように思う。この場で、皆様方の活発なご意見が、一方通行ではなく、やりとりしながら積み重ねられて、とても貴重な経験をさせていただいたと感じている。また、いろんなご意見の中か</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
篠原委員	<p>ら発見することも多く、本当に、私もたくさん勉強させていただいて、感謝している。</p> <p>この出来あがった計画が、今後5年間、10年間と進んで、実行されていくよう、ともに市民として頑張っていきたいと思っている。どうもお世話になりました。</p> <p>議会の篠原です。今回、初めてこのような総合計画の審議会の委員に携わらせていただいたことに、心から感謝を申し上げる。</p> <p>茨木市の10年間の計画をつくるという中で、様々な形で皆様のご意見を聞かせていただき、大変勉強になった。この総合計画が、茨木の10年後の未来に向けて確かなものとなっていくように、私自身も取り組んでいきたいと思っている。</p> <p>事務局の皆様、会長はじめ副会長、それから部会長、委員の皆様、本当にお疲れ様でございました。ありがとうございました。</p>
大上委員	<p>この計画では、学校給食で地元産の食材を使うということであるので、問題点はまだまだあるが、農業委員会としても、協力団体とともに、茨木産の野菜をたくさん使っていただけるような調整を進めていきたいと思っている。農業者に関しては、大きな課題が残っていると思う。どうもありがとうございました。</p>
山田委員	<p>市民委員の山田です。市民ワークショップから参加させていただいたが、このように茨木市のことが決まっていくと分かり、とても勉強になった。参加させていただき、本当にありがとうございました。</p> <p>この計画がこの先どのように実現していくかについては、市民ワークショップの中で話し合った具体案に、少しは結びついていくと良いと思っている。自分で参加できる場所、協力できるようなところは、これからも一市民として頑張っていきたいと思う。ありがとうございました。</p>
森本委員	<p>市民委員の森本です。市民として、今回のような活動に参加させていただいたのは初めてで、他市もそうなのかもしれないが、「行政と住民が対話をしながら、10年先を決めていきたい」という姿勢がこれほどにもあるのかと驚いた。特に財政計画のところでは、お金の面に関しても、行政サイドから節約をしなければならないという目標を入れているのは画期的ではないかと思う。</p> <p>この地域で生まれ育って、ある一定期間、外に出て、また地域に戻ってくるような年代に自分もなつたと感じる中で、そういう時期に、先のことを考える良いきっかけを得たと思っている。これをリレーのバトンのように次の世代にも残していけるよう、住民も参加し続けられるような取組を市にも続けていただきたいと思った。ありがとうございました。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
宮井委員	<p>市民委員の宮井です。今回は学生の身ながら、このような審議会の一員として参加させていただいたことを、心より感謝している。「茨木市のことがこのように決まっていくのか」と、とても勉強になり、参考になった。今回の貴重な機会を通じて、今後の生活に私自身も活かしていけるように取り組んでいきたいと感じている。ありがとうございました。</p>
松田委員	<p>関西学院大学の松田です。私は防災の領域からということで参加したが、このような地方自治の最前線に立つ経験がこれまでなかったので、未経験ながら、その中でできるだけのことを務めたと思っている。災害の分野は特に先が読めないことが多く、10年先の世の中がどのようになっていくのかは、見通しのつかない部分が多いのだが、その中でも分かること、分からないことを見極めながらつくられた計画だと感じている。</p> <p>特に、私が良かったと思う点は、関連する施策がどの章にも付いていて、縦の計画に横軸を入れたところで、先の見通せない時代にふさわしい計画かと感じている。ただ、縦軸と横軸を理解するには、やはり少し時間がかかるので、是非、活用際にはいろいろなタイミングで解説をつけながら、市民の方にも理解をしていただきたいと感じている。どうもありがとうございました。</p>
長谷川委員	<p>議会から参加させていただいた長谷川です。委員の皆さん、事務局の皆さん、本当にお疲れ様でした。</p> <p>10年に一度の総合計画に対して、5回の全体会議と専門部会が開かれ、様々な議論がありましたが、建設的な意見が非常に多かったので、とても有意義な時間が過ごせたと感じている。</p> <p>この総合計画に従って、これから実施計画等を立てながら、様々な課題にぶつかると思うが、議会としてもその課題を乗り越えるために取り組んでいきたいと思う。今後ともよろしく願います。ありがとうございました。</p>
新野委員	<p>追手門学院大学の新野です。委員の皆様、事務局の皆様方、どうもお世話になりました。ありがとうございます。</p> <p>追手門学院大学は、来春から地域創造学部という新しい学部をスタートさせるので、そういう面から、大学全体として茨木市のこの計画には大きな関心を寄せていた。その中で、私は委員としてこのように参加させていただき、大変多くのことを勉強させていただいたので、新しい学部のスタートに際して、少しでもここで学んだことを持ち帰って参考にさせていただきたいと思っているところである。</p> <p>私自身の専門分野は社会福祉ですが、議論の中で出た子ども・子育ての政策のように新しく来春から始まるものから、高齢者の認知症の問題等、人が生まれて</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
小池委員	<p>から亡くなるまでの一生を通して、人間の幸せを追求しているプランに仕上がったと思っている。これは、先生方、皆様方が議論をしてくださった成果と、自分の専門分野からは思っている。</p> <p>また、私自身は、担当している授業の中でも、学生たちに「茨木市はこういう総合計画で進みます」「こういうプランで進みます」という話をさせていただき、パブリックコメントの募集の時も、教室の中で学生たちに「もし、あなたが発言するとしたら、どのようなことを言いますか」と投げかける等、活用させていただいた。</p> <p>本当に、皆様方と一緒に、この機会に参加させていただき、学ばせていただいたことを心から厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>6月に観光協会の事務局にまいって、直ちにこちらに指名していただき、参加させていただいた小池です。私は生まれてから58年間、茨木市民だが、このような行政の取組、またこのような審議会があることを知らずに過ごしてきた。良い機会をいただき、勉強をさせていただくとともに、現在の仕事や地域でのいろいろな活動に活かせればと思っている。本日は誠にありがとうございました。</p>
木村委員	<p>茨木商工会議所の木村です。まずは、会長をはじめ副会長、部会長、委員の皆さん、事務局の皆さん、ご苦勞様でございました。</p> <p>この総合計画ができて、5年後、10年後、どのような時代になっているのか分からないが、実行に移すときには、我々も関係団体としてこの計画に基づいて活動していきたいと思っている。ただし、時代にそぐわない場合は、またその手法も考えていきたいと思うので、その辺りについては、どうぞよろしくお願ひしたいと思う。ありがとうございました。</p>
久部会長	<p>近畿大学の久です。まずは部会長という立場で、部会員の皆さんにはいろいろと貴重なご意見賜り、どうもありがとうございました。</p> <p>私は市民でもあり、無作為抽出で選ばれるMIRAIカフェの公募、市民アンケートの両方ともに選ばれ、葉書が送られてきた。MIRAIカフェでは、アドバイザーという立場をいただき、長らくお付き合いをさせていただいた。市民アンケートはしっかりと書かせていただいたので、市民アンケートの集計の中には私の一票も入っている。いずれにしても、これから市民として協働という一翼を担っていかなければならないと、責任の一端を感じているところである。</p> <p>そういう中で、スローガンをもう一度見ると「ほっといばらき もっと、ずっと」という漢字が一文字も入っていない、全部ひらがなで、非常に柔らかな、すぐに口ずさめるスローガンになっており、これもある意味、画期的ではないかと感じている。</p>

議 事 の 経 過

発 言 者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
福井副会長	<p>最後に、協働ということ言うと、MIRAI カフェからずっと協働の取組を進め、市民と市職員等が議論をしながら作った計画だと思うので、これからも、この協働を大切にしながら、一つひとつ実現に向けて努力をすることが求められる。私も含めて頑張らせていただきたいと思うので、よろしく願います。</p> <p>茨木市社会福祉協議会から、この審議会に出させていただいた福井です。最初、依頼があった時は「このような皆さんの中で務まるのか」と思っていたが、皆さんの活発な将来を見据えたご意見やご提言を伺い、なるほどと感じた。</p> <p>また、山内会長のもとで副会長という大役をいただき、務まるのかどうかと案じていたが、会長をはじめ、部会長の皆さん、また委員の皆さんのご協力により、先ほど市長に無事、答申ができましたことを心から感謝を申し上げる。</p> <p>先程、市長が「12月議会に提案をして、可決をしてもらおう」と言われたが、本日は議員の皆さんに各議員を代表して出席をしていただいているので、この11回に渡る会議の経過を、出席されていない議員にも十分に伝えていただき、12月議会で満場一致で可決をしていただくよう、最後に副会長の私からもお願いしたいと思う。ありがとうございました。</p>
山内会長	<p>委員の皆様、どうもありがとうございました。答申の内容は、お渡した答申書の写しをご覧いただければと思う。我々としては、議論を重ねてこういう答申にたどり着いたということで、将来を振り返って、「この答申は先見の明があった」と言われるようになることを期待する。</p> <p>正式な計画になった暁には、市民にいかにこの計画の内容を伝え、浸透させるかということが大事だと思う。大人はもちろんだが、小学生・中学生にも、「こういう計画があって、茨木市はこういう特徴を持っていて、こういう方向を目指している」ということが茨木市民として理解できるよう、広報に努めていただければと思う。木本市長におかれては、そういうことも含めて、本審議会の答申を尊重していただき、着実に施策を推進されるようお願い申し上げます。</p> <p>この審議会の運営にあたり、ご尽力いただいた政策企画課をはじめとする事務局の皆さんにも、厚く御礼を申し上げます。</p> <p>最後になったが、各委員の皆様には、今後ともそれぞれのお立場でご活躍されるよう、心からお祈り申し上げて、私のご挨拶とさせていただきます。</p> <p>それでは、事務局にお返すする。</p>
上田課長	<p>5 閉会</p> <p>山内会長、委員の皆様、それぞれのお立場から大変貴重なお言葉をいただき、誠にありがとうございました。</p> <p>今後の予定だが、本日、答申をいただいた「茨木市総合計画（第5次）」のうち、</p>

議 事 の 経 過

発言者

議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項

基本構想については、答申の内容を十分に踏まえ、12月の定例会市議会に提案させていただきたいと考えている。

その後も、答申の中でもご意見としていただいているように、計画の内容を分かりやすく市民の皆様にお伝えするように努める。

また、事務的な話となるが、前回開催した11月12日と今回の会議録については、後日、送付するので、よろしく願います。

最後になるが、本年6月から長期間に渡ってご審議をいただいたが、第5次の茨木市総合計画に係る審議会としては、本日をもって終了となる。

繰り返しになるが、山内会長をはじめ、委員の皆様、本当にありがとうございました。今後とも市政について格別のご高配を賜りますようお願いする。これをもって終了する。どうもありがとうございました。

以 上